

平成28年度 長生郡市広域市町村圏組合水道事業決算報告書（消費税及び地方消費税込み表示）

収益的収入及び支出

収 入

(単位：円)

区 分	予 算 額				決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
	当初予算額	補正予算額	地方公営企業法第 26条第2項の規定 による支出額に係 る財源充当額	合 計			
第1款 水道事業収益	5,153,510,000	△ 46,139,000	12,316,320	5,119,687,320	5,136,607,976	16,920,656	
第1項 営業収益	4,067,515,000	△ 11,911,000	12,316,320	4,067,920,320	4,065,345,804	△ 2,574,516	うち仮受消費税及地方消費税 300,615,805円
第2項 営業外収益	1,085,992,000	△ 34,228,000	0	1,051,764,000	1,071,262,172	19,498,172	うち仮受消費税及地方消費税 49,364,279円
第3項 特別利益	3,000	0	0	3,000	0	△ 3,000	

支 出

(単位：円)

区 分	予 算 額							決 算 額	地方公営企業 法第26条第2 項の規定によ る繰越額	不 用 額	備 考	
	当初予算額	補正予算額	予 備 費 支 出 額	流 用 増減額	地方公営企業 法第24条第3 項の規定によ る支出額	小 計	地方公営企業 法第26条第2 項の規定によ る繰越額					合 計
第1款 水道事業費用	5,093,190,000	△ 26,608,000	0	0	0	5,066,582,000	12,420,000	5,079,002,000	5,059,071,545	0	19,930,455	
第1項 営業費用	4,819,007,000	△ 26,804,000	0	△ 2,805,000	0	4,789,398,000	12,420,000	4,801,818,000	4,782,193,178	0	19,624,822	うち仮払消費税及地方 消費税 255,251,325円
第2項 営業外費用	274,180,000	△ 3,502,000	0	2,805,000	0	273,483,000	0	273,483,000	273,180,348	0	302,652	
第3項 特別損失	3,000	3,698,000	0	0	0	3,701,000	0	3,701,000	3,698,019	0	2,981	うち仮払消費税及地方 消費税 176,096円

資本的収入及び支出

収 入

(単位：円)

区 分	予 算 額						決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
	当初予算額	補正予算額	小 計	地方公営企業法 第26条の規定に よる繰越額に係 る財源充当額	継 続 費 通 次 繰 越 額 に 係 る 財 源 充 当 額	合 計			
第1款 資本的収入	769,120,000	△ 32,491,000	736,629,000	0	0	736,629,000	693,807,520	△ 42,821,480	
第1項 企業債	642,900,000	0	642,900,000	0	0	642,900,000	633,100,000	△ 9,800,000	
第2項 負担金	123,174,000	△ 32,002,000	91,172,000	0	0	91,172,000	59,039,980	△ 32,132,020	うち仮受消費税及地方消費税 (繰越額に係る財源) 4,373,332円 34,560,000円)
第3項 雑収入	3,046,000	△ 489,000	2,557,000	0	0	2,557,000	1,667,540	△ 889,460	うち仮受消費税及地方消費税 123,520円

支 出

(単位：円)

区 分	予 算 額							決 算 額	翌 年 度 繰 越 額			不 用 額	備 考
	当初予算額	補正予算額	流 用 増 減 額	小 計	地方公営企 業法第26条 の規定によ る繰越額	継 続 費 次 通 繰 越 額	合 計		地方公営企 業法第26条 の規定によ る繰越額	継 続 費 次 通 繰 越 額	合 計		
第1款 資本的支出	1,609,899,000	△ 48,030,000	0	1,561,869,000	0	0	1,561,869,000	1,506,882,924	34,560,000	0	34,560,000	20,426,076	
第1項 建設改良費	958,304,000	△ 48,030,000	0	910,274,000	0	0	910,274,000	855,288,031	34,560,000	0	34,560,000	20,425,969	うち仮払消費税及地方 消費税 61,285,727円
第2項 企業債 償還金	651,595,000	0	0	651,595,000	0	0	651,595,000	651,594,893	0	0	0	107	

資本的収入額が資本的支出額に不足する額813,075,404円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額56,788,875円、過年度分損益勘定留保資金571,980,026円及び当年度分損益勘定留保資金184,306,503円で補てんした。

平成28年度 長生郡市広域市町村圏組合水道事業損益計算書 (消費税及び地方消費税抜き表示)

(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

	円	円	円
1 営業収益			
(1) 給水収益	3,717,836,942		
(2) 受託工事収益	34,892,701		
(3) その他営業収益	<u>15,420,247</u>	3,768,149,890	
2 営業費用			
(1) 原水及び浄水費	2,748,318,814		
(2) 配水及び給水費	407,497,575		
(3) 受託工事費	30,922,500		
(4) 業務費	253,404,157		
(5) 総係費	154,916,040		
(6) 減価償却費	896,273,289		
(7) 資産減耗費	25,166,716		
(8) その他営業費用	<u>10,440,603</u>	<u>4,526,939,694</u>	
営業損失			758,789,804

	円	円	円
3 営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	0		
(2) 給水申込納付金	120,219,000		
(3) 市町村負担金	402,900,000		
(4) 県補助金	380,518,000		
(5) 長期前受金戻入	144,856,223		
(6) 雑収益	<u>13,101,999</u>	1,061,595,222	
4 営業外費用			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	235,514,848		
(2) 雑支出	<u>43,119,267</u>	<u>278,634,115</u>	<u>782,961,107</u>
経常利益			24,171,303
5 特別損失			
(1) 固定資産売却損	0		
(2) 過年度損益修正損	3,521,923		
(3) その他特別損失	<u>0</u>	<u>3,521,923</u>	<u>3,521,923</u>
当年度純利益			20,649,380
前年度繰越利益剰余金			<u>23,201,249</u>
当年度未処分利益剰余金			<u><u>43,850,629</u></u>

## 平成 28 年度 長生郡市広域市町村圏組合水道事業報告書

### 1. 概 況

#### (1) 総括事項

長生郡市広域市町村圏組合水道事業は、昭和 49 年 4 月に創設事業の建設を始め、昭和 55 年 7 月に一日最大給水量 72,850 m<sup>3</sup>を目標に供給を開始しましたが、社会環境や地域経済の発展に伴う水需要の増加に対応するため、昭和 63 年度に一日最大給水量 77,600 m<sup>3</sup>とする第 1 次拡張事業（昭和 63 年度から平成 2 年度）を行い、更に平成 5 年度には一日最大給水量 108,410 m<sup>3</sup>とする第 2 次拡張事業（平成 5 年度から平成 14 年度）を実施いたしました。平成 28 年度末には、配水管布設延長が 1,561km となり普及率は 96.4%となりました。

本年度は、安全・安定給水の向上を図るため、災害対策として配水管更新工事並びに水圧改善を図るための配水管布設工事を実施し、また安定給水確保に向け、山之郷浄水場集中監視装置更新工事を実施しました。

収益的収支については、水道事業収益が前年度に比べ 28,565 千円（0.6%減）の減少となりました。そのうち給水収益は、給水人口の減少等により家事用水量が減少し、前年度に比べ 20,533 千円（0.5%減）の減収となりました。

一方、水道事業費用は、動力費、受水費等の経費の削減及び企業債利息の減少等により、前年度に比べ 26,013 千円（0.5%減）の減少となり、この結果、損益収支では 20,649 千円の純利益となりました。

資本的収支は、配水管更新事業及び配水管整備事業等の建設改良事業を実施し、財源を企業債の借入れにより賄い、不足額 813,075 千円については、過年度分損益勘定留保資金等で賄いました。

以下、その概要について報告いたします。

#### ア 改良事業の概要

改良事業は、配水管網の整備を進め、水量・水圧の向上を図るため、茂原市高師地先、長生村一松地先及び白子町中里地先等で 383m の配水管布設工事を行いました。

また、地震等の災害対策強化や漏水等の事故防止のため石綿セメント管の布設替え工事を、茂原市高師地先、一宮町宮原地先及び長南町蔵持地先等で 2,752m 施工し、経年管の布設替え工事を、睦沢町川島地先、白子町剃金地先及び長柄町刑部地先等で 2,210m 施工しました。

その他、安定給水確保のため山之郷浄水場集中監視装置更新工事、皿木浄水場加圧ポンプ制御盤更新工事及び山之郷浄水場ろ過機修繕工事を施工しました。

## イ 業務量状況

本年度末の給水人口は144,472人となり、前年度に比べ1,152人の減少となり、給水戸数は61,616戸で前年度に比べ527戸の増加となりました。

本年度の年間総給水量は19,290,664 m<sup>3</sup>（対前年度比0.4%減）で、有収水量は16,715,812 m<sup>3</sup>（対前年度比0.6%減）となったことから、有収率は86.7%（対前年度比0.1%減）となりました。

また、一日最大給水量は8月6日に58,722 m<sup>3</sup>を記録し、前年度に比べ2,618 m<sup>3</sup>の減少となりました。一日平均給水量では52,851 m<sup>3</sup>となり、前年度に比べ54 m<sup>3</sup>の減少となりました。

この結果、負荷率は90.0%と前年度に比べ3.8ポイント増加し、現在給水能力である一日最大給水量108,410 m<sup>3</sup>に対する施設利用率は、48.8%となりました。

## ウ 経理の状況

収益的収支（消費税及び地方消費税抜き表示）については、事業収益4,829,745,112円（対前年度比0.6%減）に対し、事業費用は4,809,095,732円（対前年度比0.5%減）で、当年度純利益は20,649,380円となりました。

事業収益は、営業収益が3,768,149,890円（対前年度比0.3%減）となりました。そのうち主なものは、給水収益3,717,836,942円及び受託工事収益34,892,701円であります。

営業外収益は1,061,595,222円（対前年度比1.6%減）で、そのうち主なものは、市町村負担金402,900,000円、県補助金380,518,000円、給水申込納付金120,219,000円及び長期前受金戻入144,856,223円等であります。

事業費用は、営業費用が4,526,939,694円（対前年度比0.3%減）となりました。そのうち主なものは、人件費405,948,282円、受水費2,513,911,865円及び減価償却費896,273,289円であり、この三項目で営業費用の84.3%を占めております。

営業外費用は、278,634,115円（対前年度比3.7%減）で、そのうち主なものは、支払利息235,514,848円であります。

特別損失は、過年度損益修正損で3,521,923円となりました。

資本的収支（消費税及び地方消費税込み表示）については、資本的収入決算額は693,807,520円（対前年度比22.5%増）で、その内訳は企業債633,100,000円及び負担金59,039,980円等となりました。

資本的支出は、1,506,882,924円（対前年度比7.6%増）で、その内訳は建設改良費855,288,031円、企業債償還金651,594,893円となりました。

なお、資本的収入額が資本的支出額に不足する額813,075,404円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額56,788,875円、過年度分損益勘定留保資金571,980,026円及び当年度分損益勘定留保資金184,306,503円で補てんいたしました。